

生徒の皆さんへ1学期始業式にて

令和3年4月8日(木)

校長 柳樂 眞悟

おはようございます。令和3年度の始まりです。

春休み中に大きな事故もなく、こうして皆さんと新しい年度を迎えられたことをうれしく思います。

1年前の春休みは部活動が中止となり、体育館・グラウンド・校舎内が閑散としていましたが、今年は皆さんの活気ある声が聞こえこちらも元気をもたらしています。また昨年度夏以降は少しずつ各種の大会も開催されはじめ、春高バレーやフェンシングなどの全国選抜大会や春の甲子園など、全国規模の大会も行われるようになってきました。2年ぶりに帰ってきた春の甲子園で見事優勝した東海大相模の門馬監督が優勝インタビューの中で「昨年春も選拔出場を決めながら中止、練習時間も制限される中、思うようにいかないことを嘆くより、今できる最大限のことは何かということに取り組んだ1年であった。」とっておられました。今年もまだまだ以前と同じようにはいかないことも多いと思いますが、みんなで前を向いて今できる最大限のことは何かを考えた取り組みをしていきたいものです。

さて、3月の終業式で「何か小さなチャレンジを始めませんか」という話をしました。何か始めているでしょうか。小さなことでも継続することで大きな結果につながります。ぜひとも今日からでも何かの目標に向かって小さな挑戦を継続して欲しいと思います。

安来高校の教育目標は皆さんも知っているように「きびしく 高く 美しく」です。自分と向き合う際は自らをきびしく律し、課題に向き合う際は目標と信念を高く持ち、周囲の人たちに向かう際は協働し他者を理解する気持ちを持って美しく、誰からも愛される人間を目指して欲しいと思います。

地域によっては感染の再拡大の恐れがある地域もあります。多少の制約がある中でも少しずつ取り戻しつつある日常を手放さないために、また自分はもちろん家族や友人・地域を守るためにも、昨年度もお願いしていたように、引き続き、日々の検温・マスク・うがい・手洗い・消毒など感染予防に取り組みましょう。

明日は、新入生153名も入学してきます。先輩として手本を示し、これまでの120年の伝統の上に新たな121年目の歴史をみんなで協力して築いていきましょう。

きびしく・高く・美しく 頑張りましょう。